

芽キャベツ

芽キャベツはキャベツと同じアブラナ属の一種で、子持ち甘藍や姫甘藍などとも呼ばれています。一般的なキャベツなどのように頂芽が結球するのではなく、葉の付け根に出てくるわき芽が結球しているものです。

7月の農作業

平成15年発行：
JAハリマ「活き活き健康野菜づくり」より

作型

寒さに強く、暑さに弱い。寒さが来ないと結球しない。定期的に追肥をして、長く収穫する。暖かい時期に出来た芽は結球しないので、早くつみとる。

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 品 種 名 |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---------------|
| 秋植え | ■ | ■ | ■ | ■ | | | | ○ | △ | | | ■ | 早生子持・ファミリーセブン |

○：種まき △：植え付け ■：収穫

畑の準備・定植

| | |
|------------------|-------|
| 土づくり a当たり | |
| 堆肥 | 300kg |
| セルカ(有機石灰) | 10kg |
| 植え付け1ヶ月前に土と良く混合 | |
| 元肥 a当たり | |
| 醗酵鶏糞 | 40kg |

- ・畝幅80cm
- ・株間50～60cm（1条植）

植え付け

- ・本葉5～6枚の苗を植え付ける。
- ・株間50～60cm、植穴に十分灌水して植え付ける。株元が乾燥しないよう敷きわらをする。

支柱立て

- ・草丈30cm位の時期（10月下旬）に倒れないよう支柱を立てる。



防除

| 病害虫名 | 耕種防除 | 薬剤防除 |
|---------|--------------------------|---------------------------------------------------------|
| 立枯病 | 発病株を除去する 秋雨が多いと発病しやすい | リゾレックス水和剤（500倍）は種、仮植時及び定植時、土壌灌注 3 ℓ / m ² 3回 |
| ハスモンヨトウ | 幼虫の分散前に取り除く | デルフィン顆粒水和剤 1,000倍 3日前まで3回以内 |

収穫

- ・直径2～3cmほどに太って固く結球したもから順に1個ずつ収穫する。
- ・収穫時期が遅れると芽球が開いてしまうので適期を逃さないよう注意する。

苗づくり

- ・5～10cmの条まきをする。（厚まきにならないようにする）
- ・覆土は3～5mmとして、覆土が乾燥しないように切わらをする。（乾燥の厳しい時は灌水する）
- ・本葉が1～2枚の頃に4～5cm間隔に間引く。
- ・鉢まき（径10cmのポットに2～3粒まき）
またセルトレー育苗の方法もある。

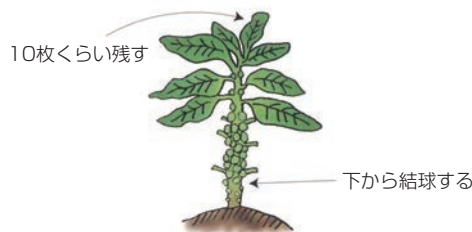
追肥・中耕・土寄せ

- ・根づいたら、野菜専用肥料 5 kg/aを施し、中耕、土寄せする。（1ヶ月毎に1～2回）



芽かき

- ・下方の生育の悪いわき芽は早めにかきとる。
- ・下方の古葉も順次つみとり茎の日当たりを良くする。
- ・上方葉の10枚くらいは残しておく。



雑草図鑑

イボクサ・クスタマツメクサ

7月の農作業

イボクサ

種子から発生する一年草。一年生であるが茎の節から発根、分枝して1株でかなりの大きさになり、また、切断された茎から再生することがあるので、田のふちや土面が露出した部分などにしばしば大きな群落をつくる。イネの生育後期になってから水田へ侵入することも多い。いったん水田に侵入すると、ノビエなどと同時に拾い草しても、ほふく茎が節から切れやすく、完全除去が困難である。

防除のポイント

イボクサは茎節から切れやすい。茎節が残った場合、再生して独立株となるので、残らないようにとる。手取り除草を行った場合、畦畔や通路に放置すると活着するので、集めて埋め込むようにする。



水田に広がるイボクサ（生育中期）



イボクサの花

クスタマツメクサ

ヨーロッパ原産の帰化植物で、道端や空き地などに群落をつくって生育する一年草。茎は根もとで分枝して叢生し、高さ20~40cmになる。葉は3個の小葉からなる複葉。7~8月に側枝が伸び、先に20~50個の花が10~18mmの球状に集まって付く。和名は花序が薬玉のように見えることから。コメツブツメクサと似ているが、花序の大きさ、茎が立ち上がっている様子などから区別することができる。

防除のポイント

翌年の発芽を抑えるため、果実が熟す前に抜き取りや刈り取りを行う。発生してしまった場合は、移行性の茎葉処理剤ラウンドアップマックスロード（作物によって使用方法が異なるため要確認）を生育期に散布する。



菊の間に生育したクスタマツメクサ



クスタマツメクサの花

裏面は芽キャベツを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.327 平成30年7月18日発行